

☆6月の特集☆

<一般書> ☆「食と農-育てる・収穫する・食べる」

<児童書> ☆「マザーズ・タッチ文庫」特集第2弾
-パパもママも読み聞かせを-

一般書

★新しい本の紹介★

農家が教える自由自在のパンづくり
農家が教える梅づくり
わくわく野菜料理 春夏編
最新シイタケのつくり方
新だしの本
はじめてでも失敗しない手作りガーデンの基本 100
決定版美しく咲かせるバラ栽培の教科書
一年中楽しめるコンテナ野菜づくり85種
よっぼどの縁ですね-迷いが晴れる心の授業
こころに響く方丈記/こころ彩る徒然草
あやかし草紙
八咫鳥外伝 鳥百花

農文協
"
構実千代
森喜美男
千葉道子
浜野典正
鈴木満男
金田初代
大谷徹英
木村耕一
宮部みゆき
阿部智里

児童書

*この他にも多数取り寄せております。

電話で予約できますのでお尋ねください。

だんごむしそらをとぶ
ふたごのたこたこウインナー
ぼくのものき
かにこちゃん
くらいくらい
なーんだなーんだ
いもうとのにゆういん
いたずらおばけ
ウミガメものがたり
みんなの通学路

松岡達英
林 木林
広野多珂子
岸田衿子
長谷川摂子
カズコ・G・ストーン
筒井頼子
瀬田貞二
鈴木まもる
ローズマリー・マカーニー

6月の休館日

3日(第1日曜日)

17日(第3日曜日)

◇今月のオススメの一冊◇

『おいしい彩り野菜のつくりかた』
農文協/編 藤目 幸擴/監修

色鮮やかでおいしく栄養豊富な128種の野菜を紹介。人気の注目野菜を厳選し、7色に分類。おいしい食べ方、栽培のポイント、直売所で販売するときの陳列テクニック、季節感を演出するコツなど情報満載です。



『このすしなあに』
塚本 やすし/作

ポプラ社

いまや、せかいのごちそう、おすし! すしねたになる前はどんな魚だったのでしょうか。大ぶりなお寿司と迫力ある魚の絵に目がくぎ付けになります。威勢の良い大将の掛け声も最高です。「へい おまち!」



☆図書室利用案内☆

開館時間 午前9時~午後5時30分
休館日 ・第1日曜日 ・祝祭日
・第3日曜日
・年末年始
図書の貸出 10冊まで
視聴覚資料 3点まで(DVD・CD・ビデオ)
貸出期間 3週間



*どなたでも利用できます!

★休館日の本の返却はブックポストへ★

お知らせ

◇ミニ展示コーナーの紹介◇

全国書店員が選んだいちばん!売りたい本

2018本屋大賞



大賞	『かがみの孤城』	辻村 深月
第2位	『盤上の向日葵』	袖月 裕子
第3位	『屍人荘の殺人』	今村 昌弘
第4位	『たゆたえども沈まず』	原田 マハ
第5位	『A X アックス』	伊坂幸太郎
第6位	『騙し絵の牙』	塩田 武士
第7位	『星の子』	今村 夏子
第8位	『崩れる脳を抱きしめて』	知念実季人
第9位	『百貨の魔法』	村山 早紀
第10位	『キラキラ共和国』	小川 糸

小学生がえらぶ!

“こどもの本”総選挙ベスト10

1	ざんねんないきもの事典
2	あるかしら書店
3	りんごかもしれない
4	続 ざんねんないきもの事典
5	おしりたんてい かいとうVSたんてい
6	おしりたんてい いせきからのSOS
7	このあとどうしちゃう
8	ぼくらの七日間戦争
9	ふしぎ駄菓子屋 銭天堂
10	りゅうがります

好評貸出中です!!

絵本de 'ルー♪♪♪

なるせ保育園 保育士 高橋 あいさんのおすすめ絵本

「どろぼうがっこう」 かこさとし/作・絵 偕成社

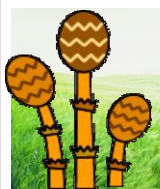
突撃インタビュー



- ・この本をととるなら?
→正義は勝つ?!
ワクワクドキドキが止まらない。
- ・本をいつ、どこで読みますか?
→休日に、息子と一緒に読んだり、一人の時間を楽しみながら読んだりします。
- ・あなたにとって読書とは?
→心にゆとりやパワーを与えてくれる栄養剤かな…。

「どろぼうがっこう」という題名を聞いただけで、のぞいちゃいけないところをのぞいているような、ワクワクドキドキが止まりません。この絵本は、私が幼少期に、今は亡き伯父が演劇のような口ぶりで何度も読んでくれた思い出の一冊です。「悪いことはしちゃいけませんよ!!」と子ども達に楽しくわかりやすく教えてくれる、とても面白い絵本ですので、ぜひ!!

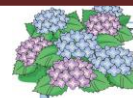
ありがとうございました♪



読みかたいグループ

「つくしんぼ」コーナー

東成瀬村図書館ボランティア



つくしんぼおはなし会

6月2日(土)

午前 10:30~11:00



会員のつづやき

副代表 杉山 アオイさん

村内には、二つの学童クラブがあります。一つの学童クラブには広いホールがあります。ホールのある学童では、子どもたちは、学校から帰ってきて、宿題をすませてしまうと、すぐホールに走って行って、ドッジボール、ハンドベース、鬼ごっこ、かくれんぼなどなど、お迎えが来るまで、汗を流して、元気いっぱい遊んでいます。

もう一つの学童クラブには、本のたくさんある図書室があります。図書室のある学童の子どもたちは、広いホールはないけれど、部屋の中で、みんなで色々工夫して、子どもたちでルールを決めたりしながら、様々な遊びをしています。そして、お迎えがそろそろ来る時間になると、絵本のあるコーナーに移動して、それぞれ好きな本を読んで過ごしながら、迎えが来るのを待っています。お迎えが来た時に、まだ読んでいた本や、気になった本があったら、借りて行くこともできます。

自分が子どもだったら、どっちの学童に行きたいかなあ、と私は時々考えるのですが、私自身は本が大好きな子どもだったから、断然、図書室の学童の方だと思います。でも図書室の方に行ったら、ずっと本を読んでしまって、お友達と遊ばなかったかも、だったら、ホールの学童の方が良かったかも、など、考えても仕方ないのだけど、あれこれ考えて楽しんでいます。長期休みの時に、二つの学童の交流会というのがあって、図書室のある学童の子どもたちが、ホールの学童に遊びに来て、みんなでホールで、大ドッジボール大会などをやって、盛り上がって遊ぶのですが、この逆で、ホールの子たちが、図書室に遊びに行くっていうのもあるといいのになあ、と密かに思っています。